

「裾野で働く」「裾野から通う」ということ。

市内はもちろん、近隣の市や町で働く方もとても多く、
東京まで通勤・通学する方も増えています。

また、移住を機に新たな仕事に就いたり、起業したりする方へのサポートもしていますよ。

Suso-biz



これから起業したい方のために、『中小企業相談事業「Suso-biz」』が相談を受け、今後の提案とサポートを行っています。

新幹線通勤・通学



東京から100km圏内の裾野市からは、電車・車ともに首都圏へ通勤が可能です。特に車で15分のJR三島駅は、新幹線の始発が多いこともあり、ほぼ座れる状態！約1時間の通勤時間を有意義に過ごすことができます。

静岡県裾野市移住ガイド

SUSONO GURASHI



私が「裾野を選んだ」わけ。

他県から裾野市に転入し、新たな暮らしを始めた方に、「裾野を選んだ」わけを伺いました。



鈴木大悟さんご家族
前住所：神奈川県川崎市
移住スタイル：Uターン

私たち家族が裾野市に移住したのは、私が35歳の時。東日本大震災が起こり、都会での暮らし方を改めて考えたのがきっかけでした。

それまでは、都会は何でも売ってるし買える、そんな風に思ってた都会暮らしを満喫していました。でも子ども2人と一緒に出かけることは、ベビーカーと抱っこひもを駆使し、電車で移動して、実はヘトヘトだったんです。

何が豊かかは人それぞれだと思いますが、「自分にとっての豊かさはなに？理想の子育てとは？」という問いかけに、「子どもたちにも自分と同じ環境で育てほしい」と答えを出し、生まれ育った裾野市にUターンすることを決めました。

私はアウトドアが趣味で、都会で暮らしていた時も、近くの河川敷でBBQをしていましたが、肩がぶつかりあうような狭い場所でした。でも今は車で20分ほどの所にキャンプ場があり、庭でBBQもできます。温泉に入りたいと思えば、伊豆や箱根にも車で1時間弱、さらに東京にも最寄りの三島駅から新幹線で1時間弱しかかからないんです。裾野市は自然豊かな公園と、子どもたちと週末思いっきり遊べる環境が整っています。そして何より富士山が近い！です。

もし私のように、都会での子育てが窮屈と感じたり、ゆったりとしたライフスタイルがいいなあと思う方は、裾野市に住むことをお勧めしますね。

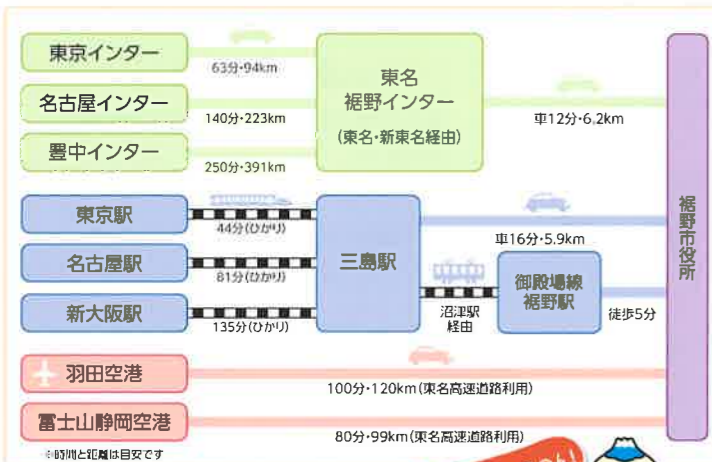
静岡県裾野市 定住・移住情報サイト



裾野市への移住にご興味のある方は、市公式ウェブサイトをご覧ください。先輩移住者のインタビューや、各種補助金などの情報を公開しています！

裾野市戦略広報課シビックプライド推進室

〒410-1192 静岡県裾野市佐野1059
TEL.055-995-1803 FAX.055-992-1546
E-mail susonon@city.susono.shizuoka.jp



首都圏から100km圏内の“ほどよい”田舎



「首都圏から100km圏内の“ほどよい”田舎」はどこへ行くのも便利なまち。

裾野市は、東名高速道路・JRなどの交通手段に恵まれ、東京や横浜に仕事や買い物に行くのもよし、伊豆・箱根、富士五湖などに観光に行くのもよし、とっても便利なおとこ。

“ほどよい”田舎でゆったり暮らしながら、自分時間をごしませんか。

車での移動

東名高速道路裾野ICから東京ICまで65分
伊豆縦貫自動車道長泉ICから伊豆長岡ICまで25分

電車での移動

JR裾野駅からJR沼津駅経由三島駅まで25分
JR三島駅から東海道新幹線(ひかり号)で東京駅まで44分



すそのーる



市内を循環しているコミュニティバス。市街地や主要施設を結ぶ市民の足として活躍しています。

高速バス



市内5箇所のバス停から、新宿・渋谷、東京駅まで乗り換えなしで行くことができます。毎日東京駅まで4本、新宿・渋谷まで7本運行しています。

毎日“富士山パワー”もらってます。

世界遺産「富士山」から最高のパワーをもらえるだけでなく、四季折々、色鮮やかな姿で私たちを楽しませてくれます。

そして富士山からの恵み、豊かな水が私たちの生活を潤します。



ナニコレ!? 宝永火口



富士山のちょうど真ん中あたりに大きな穴が開いているのをご存じですか？これは「宝永火口」といって、宝永4年(西暦1707年)に噴火したときにできた噴火口。まるで「富士山のえくぼ」みたいですね。

「裾野で暮らす」ということ。

市街地はとても暮らしやすい温暖な気候。緑豊かなまち並みが広がっています。

それは田舎=不便ということ?そうではありません。スーパーマーケットやドラッグストア、医療機関も多く、毎日の生活にはとても便利。市内各所で開かれるマルシェや、郊外には温泉施設もあり、ゆったりんびり暮らしたい方にはおすすめのまち。そして近隣には、県立がんセンターなどの最先端医療機関や、アウトレットもあって、田舎だけど不便を感じない“ほどよさ”がわがまちの魅力!



裾野赤十字病院



ヘルシーパーク裾野



SUSONO さくらマルシェ



「裾野で育てる」ということ。

企業や地域全体で「みんなで子育てするまち」づくりをすすめています。豊かな自然の中、のびのびと育つ子どもたちと、そのパパ・ママを応援するサービスも充実しています。行政を中心に、地域の方々に見守られながら、穏やかな時間の中、思いっきり子育てをしてみませんか。

みんなで子育てするまち

[主な行政サービス]

子育て世代包括支援センター

妊娠・出産・子育てに関する相談や必要な支援、関係機関との連絡調整など、包括的な支援を行います。
健康推進課…母子手帳交付・健診・予防接種
子育て支援課…児童手当・ファミリーサポートセンター・家庭児童相談
保育課…保育園・幼稚園・特別支援教育ほか、裾野市では7つの課が協力してセンターを運営しています。

子育て支援アプリ「すそので子育て」

幼稚園・保育園の入園に関する疑問や、予防接種・給付金の受け取り方など、子育て中に必要な情報をアプリで簡単に見ることができるサービスです。

保育園

公立保育園5園、私立保育園5園、私立小規模保育所2園があり、待機児童解消に積極的に取り組んでいます。

幼稚園

公立幼稚園6園、私立幼稚園3園があり、市域全体にバランス良く設置されています。

- 病後児保育・休日保育
 - 保育料 第2子は半額 第3子以降無料
 - 私立幼稚園授業料補助
 - 外国人講師の巡回
- 外国人講師が園を巡回し、外国語や異文化にいち早く慣れ親しむプログラムを行っています。

子育て支援センター

市内に4か所あり、子育て相談や親子のふれあいスペースを提供しています。

小・中学校

小学校が9校、中学校は6校あります。給食は中学校まであり、アレルギーの除去食にも対応しています。

○ほんものふれあう学習事業
キャリア教育の一貫として、地域や企業各分野で活躍するスペシャリストを招き、児童生徒と触れ合う授業を行っています。

○学びの森事業
専門的な指導員により、学校・教職員、保護者や地域のニーズに応えられるよう研修や相談を行っています。

放課後児童室

全ての小学校に放課後児童室を設置しています。

児童館

2か所あり、各種教室や小学生が自由に遊ぶことができる場を提供しています。

イクボス自治体 県内第1位!

裾野市は、市長はじめ幹部職員が、育児と仕事の両立できるように部下に配慮する「イクボス宣言」をしています。NPO法人ファザーリング・ジャパンが行った「第一回イクボス充実度アンケート調査」市区町村の部で、静岡県内第1位を獲得しました。

